

No.19

6年組 番名前( )

\* 次の□にあてまる数を書きましょう。

①  $\frac{1}{3} = \frac{\boxed{3}}{9} = \frac{\boxed{8}}{24} = \frac{11}{\boxed{33}}$

②  $\frac{7}{6} = \frac{\boxed{28}}{24} = \frac{\boxed{21}}{18} = \frac{42}{\boxed{36}}$

\* 次の分数を約分しましょう。

①  $\frac{24}{60} = \frac{2}{5}$

②  $\frac{42}{36} = \frac{7}{6}$

③  $\frac{18}{15} = \frac{6}{5}$

④  $\frac{48}{64} = \frac{3}{4}$

\* 次の小数とわり算の式を分数で表しましょう。約分ができるものはしましょう。

①  $0.7 = \frac{7}{10}$

④  $7 \div 9 = \frac{7}{9}$

②  $0.16 = \frac{16}{100}$   
 $= \frac{4}{25}$

⑤  $15 \div 12 = \frac{15}{12}$   
 $= \frac{5}{4} \left( 1\frac{1}{4} \right)$

③  $1.45 = 1\frac{45}{100}$   
 $= 1\frac{9}{20}$

⑥  $43 \div 6 = \frac{43}{6} \left( 7\frac{1}{6} \right)$

\* 問題文を□を使った式に表しましょう。  
また、□に当てはまる数を求めて( )に書きましょう。

(例) 36kgは、48kgの□倍

(式)  $36\text{kg} = 48\text{kg} \times \square$      $36 \div 48 = 0.75$  (0.75倍)

① 18mの□倍は、36m

(式)  $18 \times \square = 36$      $\square = 36 \div 18 = 2$  (2倍)

② □cmは、145cmの1.2倍

(式)  $\square = 145 \times 1.2$      $145 \times 1.2 = 174$  (174cm)

③ 32人の□倍は、48人

(式)  $32 \times \square = 48$      $\square = 48 \div 32 = 1.5$  (1.5倍)

No.20

6年 組 番 名前( )

\* 次の数の奇数に○をつけなさい。

1 2	9	0	2 1	4 0	2 3 4	5	
3 4	1 7	8	1 0 0	3 2 1	7 8	8 3	
6 7	1	1 2	5 4	2 0 1 3	2 8	5 5	8 2

\* 次の2つの数の公倍数を小さい方から4つ書きましょう。

- ① 3と5 ( 15 ) ( 30 ) ( 45 ) ( 60 )
- ② 4と8 ( 8 ) ( 16 ) ( 24 ) ( 36 )
- ③ 6と9 ( 18 ) ( 36 ) ( 54 ) ( 72 )
- ④ 3と4 ( 12 ) ( 24 ) ( 36 ) ( 48 )

\* 次の数の約数を全部書きましょう。

- ① 10 [ 1・2・5・10 ] ③ 18 [ 1・2・3・6・9・18 ]
- ② 12 [ 1・2・3・4・6・12 ] ④ 24 [ 1・2・3・4・6・8・12・24 ]

\* 速さに関する問題 (速さ・時間・道のりの関係)

\* □には, ことばを, ○には, ×・÷を入れなさい。

速さ = 道のり ÷ 時間      速さは、単位時間(1秒間、1分間、1時間)あたりに進む道のり

道のり = 速さ × 時間      時間 = 道のり ÷ 速さ

- ① 時速65 kmで走る電車が, 3時間で進む道のり

(式)  $65 \times 3 = 195$       答え ( 195 km )

- ② 18秒間に540 m飛ぶハトの秒速

(式)  $540 \div 18 = 30$       答え ( 秒速30 m )

- ③ 分速80 mで歩く人が, 960 m進むのにかかる時間

(式)  $960 \div 80 = 12$       答え ( 12分 )